

インドの
高速鉄道

133 kmのコンサル受注

オリコンサル
グローバルら 27年2月全線供用

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルら3者JV
が、インドの「バンガロー
ルメトロ建設事業（フェー
ズ2）」のコンサルタント
業務を受注した。同国有数
の産業集積地であるベンガ
ルール市（旧バンガロール）
に総延長175^{キロ}の鉄道を
敷設。うち約133^{キロ}（93
駅）を整備するフェーズ2
で、オリコンサルグローバ
ルらは施工監理業務などを
担う。2027年2月の全
線供用開始を目指す。

ベンガルール市の都心部
に位置する外かく環状道路
や空港にアクセスする幹線
道路沿道に鉄道路線を建設
するプロジェクト。市内で
初めての大量高速輸送シス
テムを採用し、慢性的な交
通渋滞の緩和を狙う。鉄道
建設をきっかけに、交通手
段を自動車から鉄道にシフ
トして環境改善につなげ
る。

先行整備したフェーズ1

は延長約42^{キロ}で、16年に完
成した。フェーズ2は地下
鉄（約14^{キロ}）や高架鉄道
（約64^{キロ}）などを整備する。
延長約133^{キロ}、総事業費
は約4670億円を見込
む。うち日本政府による5
00億円程度の円借款を活
用する。

コンサル業務は現地のバ
ンガロールメトロ公社が発
注。シストラ・DBエンジ
ニアリング&コンサルティ
ング・オリコンサルグロー
バルJVが受注し、車両や信
号、施工監理などを担う。
業務の履行期間は89カ月を
予定する。